



Vol.
12

2011年2月 発行



新年初のパトロネージュ通信は

ステージマネージャーの猪狩光弘さんにたくさんのお話を伺いました♪

(第9回定期演奏会からステージスタッフのアドバイザーとしてお招きし、実際に公演を陰から支えて頂いています。)

ゲスト／猪狩 光弘さん

(サントリーホール専属ステージ・マネージャー)

◎インタビュー 編集部 山田芳美(クラリネット) 池田祐希(ファゴット)

根本の質問で申し訳ないのですが、そもそも「ステージマネージャー」とはどういうお仕事なのでしょうか？

簡単にいって、公演がスムーズに行われるようセッティング及び、公演時での進行を行うお仕事です。

2001年からサントリーホールの専属ステージマネージャーを務められているとのことですが、現在はサントリーホールで主にどういうお仕事をされているのでしょうか？

僕は大ホールの担当なんですが、1年間で約350公演ほどありますので、それぞれの公演の打ち合わせも行います。そして、小ホールも含む主催公演のステージマネージャーも務めます。

あとは、貸し館公演のリサイタルや室内楽のステージマネージャーなども務めていますよ。

350公演！すごい公演数ですね。最初からステージマネージャーを目指していたのですか？

いいえ。それが実は最初は音楽家を目指していました。しかし挫折して、運良く現職につくことになった感じです。

そうだったんですね。ステージマネージャーとして数々の経験を重ねてこられたと思いますが、その中でも人やコンサートなど特に印象に残っているのはどんなことでしょうか？

なかなか難しいですね。まず人では指揮者の朝比奈隆先生ですね。大変偉い先生なのに、年賀状の返事も直筆でいただいていますし、喪中の葉書に対してのお悔やみの返事もいただいています。我々のような者にでもその様に接していただき大変感謝しております。

そして印象に残っているコンサートも沢山ありますが、12年前の長崎の浦上天主堂でのマーラーの「復活」公演が思い出深く残っていますね。ホールではないので、膨大なオーケストラや合唱を伴う曲のセッティングに苦労しました。張り出し舞台や合唱台の依頼から始め、下見、打ち合わせで2回程天主堂に伺ったんですよ。NHKの収録もあり、とにかくバタバタいたしました。

元々がホールではないだけに頭を悩ませる部分も多そうです…。ステージマネージャーとしていろいろなホールに行かれていると思いますが、さくらホールはどんなホールだと思われますか？



(11回定期演奏会終演後にさくらホールの舞台で猪狩さんと♪)

非常に明るい暖かい響きがするいいホールだと思います。ここで練習が出来るのは非常にいい事だと思います。都内のオーケストラでもホールで練習出来るのは新日本フィル(すみだトリフォニー)や東京交響楽団(川崎ミューザ)、日フィル(杉並公会堂)ぐらいですので。

ステージマネージャー猪狩さんから見て、OMURA室内合奏団はどのように見えるのでしょうか？

音楽に対して、熱心で真面目に取り組んでいる姿を感じますし、いい意味で和気合い合いとしていると思います。本番も全力投球していく良い演奏をしています。

ありがとうございます!! 講演等「育てる」活動もしておられるとお聞きしていますが、今後の猪狩さんの展望などを教えて頂けると嬉しいです。

最近は音楽大学などにはアートマネジメント科があります。ただ、そこを卒業しても、現場の受け皿がまだ少ないのが現状です。全国には北から南までプロオーケストラが30ほど皆頑張っていると思います。年に一度、場所を変えて「全国ステージスタッフ会議」を行っていますが、どんどん参加して、横の繋がりを深めて欲しいです。本日はお忙しい中、本当にありがとうございました！

●猪狩光弘

1953年北海道生まれ。72年上京。72年から79年東京交響楽団ステージスタッフ。79年～86年新日本フィルアシスタントステージマネージャー。86年～2000年新日本フィルステージマネージャー。2001年からサントリーホールステージマネージャー。

※ステージマネージャーについて詳しく知りたい方は

猪狩さんの師匠であり、日本ステージマネージャー界の草分け的存在、宮崎隆男さん著「マエストロ、時間です～サントリーホールステージマネージャー物語～」ヤマハミュージックメディア出版をぜひご覧ください♪

Information

●3月1日チケット発売開始!

第12回定期演奏会 & 第2回長崎演奏会

ゲストには長崎県出身、昨年開催された「第8回東京音楽コンクールピアノ部門」第1位入賞の新星、安部まりあさんをを迎えます!

◎日時 (長崎公演) 2011年5月27日(金)
19時開演(18時30分開場)
(大村公演) 2011年5月28日(土)
14時開演(13時30分開場)

◎料金 (長崎公演)
[全席自由]大人3,000円、高校生以下1,000円
(大村公演)
[全席指定]大人3,000円、高校生以下1,000円

◎場所 (長崎公演) 長崎市民会館・文化ホール
(大村公演) シーハットおおむら・さくらホール

◎発売 会員3月1日(火)、一般3月8日(火)

◎出演 松原 勝也(指揮・ヴァイオリン)
安部 まりあ(ピアノ)
OMURA室内合奏団

◎曲目 メンデルスゾーン／弦楽のためのシンフォニア第12番ト短調
モーツアルト／ピアノ協奏曲第20番ニ短調KV466
シューマン／交響曲第1番変ロ長調Op.38「春」

□ 安部 まりあ

Abe Maria

長崎県出身。現在特待生として上野学園大学演奏家コース4年在学中。
2008年マリアカナルス国際コンクール(スペイン)審査員満場一致によるメダル受賞。
2009年第37回長崎県新人演奏会グランプリ受賞。第78回日本音楽コンクールピアノ部門入選。
2010年第8回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞。これまでに、ポーランド国立クラクフ室内管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団など国内外のオーケストラと多数共演。これまでにピアノを草野幸子、横山幸雄、田部京子、宮本玲奈の各氏に、室内楽を原田禎夫、今井信子の各氏に師事。
(2010年12月現在)



サマー・ミュージック・フェスタ2011

●2011年8月23日(火)～8月28日(日) 会場: 大村市民会館

2009年からOMURA室内合奏団が行っている夏のお祭り「ミュージック・フェスタ」。

今年は会場を“シーハットおおむら”から“大村市民会館”に移し、「映画音楽」をテーマに開催します!

夕涼み兼ねて気軽に聴けるワンコインコンサートや、ジュニアオーケストラも出演してのファイナル・ガラコンサート、楽器体験など今年も盛りだくさんの内容を予定しています。皆さんお楽しみに♪



OMURA Chamber Ensemble アウトリーチ レポート

昨夏の話になりますが…

8月に開催された「シーハット・ミュージック・フェスタ」のキャラクター（指揮をしているネコちゃん）の名前、皆さん覚えてますか！？

そう！「ハットくん」です。名前を付けてくれたのは、大村市在住の小学校4年生、岩永千輝（かづき）くん。

お礼に生演奏のプレゼント♪ というわけで、2010年10月27日（水）13:30より旭が丘小学校音楽室にて、千輝くんを含む小学校4年生約100名を対象にしたアウトリーチコンサートを行いました。メンバーは、フルート／濱砂由美子、ヴァイオリン／太田さあり、ヴィオラ／池田文子、チェロ／下田直子のフルートカルテット。

オープニングは校歌！続いてアイネ・クライネ・ナハトムジーク第1

大村市立旭が丘小学校 編

●太田さあり（ヴァイオリン）



楽章・楽器紹介・日本の秋メドレー・星に願いを・となりのトトロ・最後にみんなでBELIEVEの大合唱！

30分盛りだくさんのプログラムでした。

進行役の濱砂さん、まだまだ伝えたいことがたくさんあります、話し足りない様子でした。またの機会に…。

子ども達みんなが目をキラキラ輝かせて、私たちの音に耳を傾けてくれました。逆に、私たちが子ども達からたくさんの元気をもらったような気がします。

千輝くん、ステキな名前を付けてくれてありがとうございます！また演奏会も聴きに来て下さいね。

今年の夏もミュージック・フェスタ
開催するよ！みんな聴きにきてね♪
(ハットくん)



（オーケストラについての説明や、楽器の音色の違いなども勉強してもらいました♪）

募集

現在OMURA室内合奏団ではホールを飛び出し、出前で音楽をお届けするコンサートを『アウトリーチコンサート』と呼んでいます…が！『アウトリーチ』というネーミングがわかりづらいという事で、皆さんに親しまれるようなコンサート名を広く募集しています。採用された方には何か素敵なプレゼントがあるかも…？皆さんのご応募お待ちしています。

- 応募締切：3月31日（木）
- 応募方法：郵送、メール（コンサート名、応募者のお名前、ご住所、お電話番号、年齢をご記入のうえお送り下さい。）
- 応募先：裏面のご意見・ご質問募集と同じ

亀子政孝の ロンドン通信 Vol.2



パトロネージュ会員の皆様こんにちは。コントラバスの亀子です。好評（？）にお答えしましてロンドン通信第2回です。

今回はロンドンの交通事情について。ロンドンと言えば2階建ての赤バスを連想する方も多いかもしれません、実際市内をたくさん走っています。さらに地下鉄。undergroundです。tubeとも言います。subwayはアメリカですね。そして国鉄（のようなもの）。長崎の方におなじみの路面電車もテムズ川を越えた南部の方で走っているらしいですが使ったことはありません。いつかトライしてみます。

ここで登場するのがオイスターカード。日本で言うsuicaのようなもので、先にお金をカードにチャージしておき改札でピッとやって使う便利グッズです。このカードはロンドン市内の交通機関なら共通して使えます。でもなんでオイスターなんでしょう？ちなみにウスター・ソース発祥はイギリスらしいですよ。ウスターとオイスターの響きが似ていたのでついいまめ知識が。

これだけ読むと素敵な街ロンドンに感じますが、しかし！ しおちゅうストでストップします。あと雪。聞いたところによると枯れ葉が線路の上に多くてストップ、なんてこともあったそうです。日本の鉄道マンの皆さん、いつもありがとうございます。



（写真がオイスターカード♪
便利です！）

団員リレートーク

チエロ編

メンバーによるリレートークの第3回目は
原口梓さんがチエロについてお話しします♪



原口 梓 (チエロ)

私は元々、ヴァイオリンを習っていましたが、低い音と大きな楽器に憧れて小学校五年生の時にチエロに転向しました。チエロという楽器は大人になって始める人も多く、私も歳を重ねるにつれて、どんどん好きになっていきました。

よく、人間の声に一番近い楽器といわれますが、本当にその通りだと思います。イヤなことがあったり練習が面倒な時も、いざ弾き始めると、チエロの音が心地よく、夢中になります。楽器から直接体に振動を感じられるのもチエロの魅力の1つです。

良い所を挙げればキリがないのですが、1つ大変なこともあります。それは移動が大変なこと。

私は年間を通して3分の1は地方での仕事なので、いつも荷物は①チエロ ②スーツケース ③バック。

帰りにはお土産袋も抱いで、てんやわんやです。満員電車に乗れず、諦めたこともあります。でも中学生の時に入っていたソフトボール部のおかげで、体力はあるようで何とかやっています。

男性らしさと女性らしさ、ダイナミックさと繊細さ。たくさんの音色を出せる素敵な楽器を始めさせてくれた両親に感謝して、これからもがんばりたいと思います。



パトロネージュ会員さんこんにちは♪

オフィスソラ 代表 小笠 康洋さん



◎紹介者
山田 芳美
(クラリネット)

実は小笠さんは、第2回定期から合奏団にかかわっている大ベテラン。2005年の韓国公演にも随行し、ほとんどの公演の写真を撮っていただいている公式カメラマンです。合奏団全体の撮影の他、団員のプロフィール写真やさくらホールにある大看板の写真も小笠さんによるもの。OMURAの当初から今までの印象を聴くと「音楽は素人の僕でも、音が変わったと思います!」とのこと。嬉しいお言葉です。

普段はブライダルや広告(おせちとか、食べ物の撮影)、たまに写真の講師などもされています。圧巻は、一日に何回も写真つきで更新されるブログ!ここだけの話、合奏団のブログより公演の様子など早くアップされていました。

合奏団の撮影をしていて良かったと思うことは何か、伺ってみました。

今回のパトロネージュ倶楽部の会員さん紹介は、我々合奏団を表から裏から支えてくれている、カメラマンの小笠康洋さんです♪

「各ブロックごとに表情が全然違うんです。ヴァイオリンパートの顔、クラリネットパートの顔、チエロパートの顔…それぞれの楽器によって個性があるんです。すごく恥ずかしそうだったり、ほっとしてたり、とにかく楽しそうだったり。観てると面白いですよ!」とのこと。

公演はふつう「聴く」のですが、小笠さんのように合奏団を撮影しているからこそ気づくこともあるようです。会員の皆さんも、次の公演時には合奏団を“観る”ことにも注目してみてくださいね!



オフィス ソラ

〒857-0038 長崎県佐世保市中通町 575-1
tel/fax 0956-24-3199 (自宅兼用です)
info@o-sora.com

小笠さんのブログ♪ <http://profile.ameba.jp/gohappyphoto/> 検索

編集後記

実は2月はわたしの誕生日♪今年の誕生日は大変有り難いことにお泊りでの演奏のお仕事をいただいている!素敵な歳になりますように☆彌(編集長:池田)

冬は寒く夏は暑い…当たり前の事ですが、こうも極端だと休日は家でゆっくり、なんて方が多いのではないでしょうか。家で寛いで音楽を聴くなら、あなたは何を聴きますか?今年もよろしくお願いします(副編集長:山田)

第1回定期演奏会の時は10回定期なんてまだ先~と思っていたのですが、あっという間に12回目…。時がたつの本当に早いですね!皆さまのご来場心よりお待ちしております♪(事務局:広瀬)

パトロネージュの皆様のご意見・ご質問を募集しています

◎OMURA室内合奏団団員へのご質問

◎パトロネージュ通信へのご意見 ◎音楽や楽器の気になる疑問!!

◎「パトロネージュ会員さんこんにちは♪」コーナーへのご連絡など

などなど、OMURA室内合奏団に関するご感想やご意見、ご質問を募集しております。

宛 先 〒856-0836 大村市幸町25-33

シーハットおおむら内「パトロネージュ通信」係

メール omurapatron@gmail.com

団員一同、お待ちしております♪

OMURA室内合奏団の最新情報♪ <http://ocenagasaki.blog25.fc2.com/>